



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社  
 コード番号 3766 URL <http://www.sdci.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 隈元 裕  
 (氏名) 岡本 芳明

TEL 03-5300-7800

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,191	7.8	△7	—	△4	—	△41	—
27年3月期第2四半期	2,961	3.9	19	△74.3	22	△70.3	10	△72.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △45百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 11百万円 (△71.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△11.47	—
27年3月期第2四半期	2.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	5,067	3,695	72.9	1,031.69
27年3月期	5,198	3,787	72.9	1,057.39

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,695百万円 27年3月期 3,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,470	13.9	253	19.3	256	17.0	161	40.6	45.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	3,940,000 株	27年3月期	3,940,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	358,361 株	27年3月期	358,361 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	3,581,639 株	27年3月期2Q	3,581,639 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]P. 2「連結業績予想等の招来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や各種経済政策を背景として、緩やかながら景気回復が継続しております。

当社グループの属する情報サービス分野においても、企業のIT投資は堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループでは積極的なM&A投資、受注確保、採用活動への投資などに注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,191,885千円（前年同期比7.8%増）、営業損失は7,328千円（前年同期は19,113千円の営業利益）、経常損失は4,808千円（前年同期は22,848千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は41,066千円（前年同期は10,325千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 情報処理サービス事業

情報処理サービス事業につきましては、継続案件や新規案件の受注確保に注力してまいりましたが、高利益案件の受注が達成できませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は728,853千円（前年同期比7.9%減）、営業損失△43,004千円（前年同期は689千円の営業損失）となりました。

## ② システム開発事業

システム開発事業につきましては、顧客からの受注が順調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,241,812千円（前年同期比15.1%増）、営業利益24,304千円（前年同期比356.5%増）となりました。

## ③ アッセンブリー事業

アッセンブリー事業につきましては、主要顧客からの受注の減少がありました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は221,220千円（前年同期比0.9%減）、営業利益11,370千円（前年同期比21.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純損失が△8,405千円となり、売上債権の減少457,266千円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出△160,219千円、短期借入金の返済による支出△137,814千円等により、当第2四半期連結会計期間末には2,757,707千円となりました。その結果資金残高は、前連結会計年度末に比べ△65,472千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動に獲得した資金は291,276千円（前年同期は△27,162千円の使用）となりました。これは主に売上債権の減少457,266千円、未払金の減少△120,221千円、たな卸資産の増加△76,660千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は△172,373千円（前年同期は△23,212千円の使用）となりました。これは主に連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出△160,219千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は△184,375千円（前年同期は△53,724千円の使用）となりました。これは主に短期借入金の返済による支出△137,814千円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月8日付の「平成27年3月期決算短信」にて公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、シェアードシステム株式会社を株式取得し子会社化したことにより、同社を連結の範囲に含めております。

また、株式会社イメージ・テンは、平成27年3月31日付で解散し、平成27年7月14日付で清算結了したため、同日付にて連結の範囲から除外しております。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実行税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更

## (企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ42,461千円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,823,180	2,757,707
受取手形及び売掛金	1,265,965	891,551
商品及び製品	13,218	11,810
仕掛品	115,443	222,220
原材料及び貯蔵品	16,268	13,443
その他	172,352	143,887
貸倒引当金	△468	△791
流動資産合計	4,405,961	4,039,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	353,354	363,648
減価償却累計額	△227,605	△234,452
建物及び構築物(純額)	125,749	129,196
機械装置及び運搬具	18,291	18,342
減価償却累計額	△15,000	△14,841
機械装置及び運搬具(純額)	3,291	3,501
土地	106,082	102,848
その他	203,991	217,853
減価償却累計額	△178,378	△192,030
その他(純額)	25,612	25,823
有形固定資産合計	260,736	261,369
無形固定資産		
のれん	28,787	258,175
ソフトウェア	21,061	18,178
その他	9,829	10,106
無形固定資産合計	59,678	286,460
投資その他の資産		
投資有価証券	51,466	47,156
長期貸付金	1,500	1,449
繰延税金資産	180,951	182,085
その他	238,110	249,218
投資その他の資産合計	472,028	479,910
固定資産合計	792,443	1,027,740
資産合計	5,198,404	5,067,571

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	26,477	22,483
未払金	327,051	304,221
未払法人税等	20,393	14,503
賞与引当金	195,094	205,395
受注損失引当金	3,400	—
役員退職慰労引当金	22,220	—
その他	231,306	209,445
流動負債合計	825,944	756,048
固定負債		
退職給付に係る負債	549,252	572,839
役員退職慰労引当金	36,026	39,070
その他	—	4,475
固定負債合計	585,278	616,385
負債合計	1,411,223	1,372,433
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,271,730	3,184,102
自己株式	△153,218	△153,218
株主資本合計	3,745,601	3,657,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,741	13,562
退職給付に係る調整累計額	24,838	23,601
その他の包括利益累計額合計	41,579	37,164
純資産合計	3,787,181	3,695,137
負債純資産合計	5,198,404	5,067,571

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,961,925	3,191,885
売上原価	2,420,394	2,614,376
売上総利益	541,531	577,508
販売費及び一般管理費	522,417	584,837
営業利益又は営業損失(△)	19,113	△7,328
営業外収益		
受取利息	113	137
受取配当金	851	1,302
投資不動産賃貸料	400	—
還付消費税等	1,752	—
その他	740	1,089
営業外収益合計	3,857	2,530
営業外費用		
不動産賃貸原価	122	—
投資事業組合運用損	0	—
支払利息	—	10
営業外費用合計	122	10
経常利益又は経常損失(△)	22,848	△4,808
特別利益		
固定資産売却益	9	—
受取保険金	—	880
特別利益合計	9	880
特別損失		
固定資産除却損	351	255
保険解約損	—	4,221
特別損失合計	351	4,477
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,505	△8,405
法人税等	11,478	32,661
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,027	△41,066
非支配株主に帰属する四半期純利益	701	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	10,325	△41,066

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,027	△41,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,341	△3,178
退職給付に係る調整額	△965	△1,236
その他の包括利益合計	375	△4,415
四半期包括利益	11,402	△45,482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,701	△45,482
非支配株主に係る四半期包括利益	701	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	22,505	△8,405
減価償却費	17,389	17,062
のれん償却額	14,367	20,655
事務所移転費用引当金の増減額(△は減少)	△1,762	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,466	7,375
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,006	21,760
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,060	△19,175
貸倒引当金の増減額(△は減少)	54	△173
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△4,950	△3,400
受取利息及び受取配当金	△965	△1,440
支払利息	—	10
売上債権の増減額(△は増加)	304,726	457,266
未払金の増減額(△は減少)	△86,011	△120,221
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,635	△76,660
仕入債務の増減額(△は減少)	△36,847	△3,994
その他	11,232	△1,185
小計	149,637	289,472
利息及び配当金の受取額	962	1,437
利息の支払額	—	△10
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△177,762	375
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,162	291,276
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△21,651	△16,237
無形固定資産の取得による支出	—	△1,010
有形固定資産の売却による収入	—	4,218
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△160,219
その他	△1,561	875
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,212	△172,373
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△53,724	△46,561
短期借入金の返済による支出	—	△137,814
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,724	△184,375
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△104,099	△65,472
現金及び現金同等物の期首残高	2,892,128	2,823,180
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,788,029	2,757,707

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対する 売上高	791,091	1,947,678	223,155	2,961,925	—	2,961,925
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	791,091	1,947,678	223,155	2,961,925	—	2,961,925
セグメント利益又 は損失 (△)	△689	5,323	14,478	19,113	—	19,113

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対する 売上高	728,853	2,241,812	221,220	3,191,885	—	3,191,885
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	728,853	2,241,812	221,220	3,191,885	—	3,191,885
セグメント利益又 は損失 (△)	△43,004	24,304	11,370	△7,328	—	△7,328

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。